

超臨界流体部会 第19回サマースクール
「バイオマス利用技術の壁×超臨界流体＝ブレイクスルー」

日時：令和2年9月7日（月）

場所：オンライン（Zoomなどのアドレスは後日お知らせ致します）

プログラム

- 13:45～14:00 オンライン接続時間
- 14:00～14:15 開会挨拶（バイオマス・天然化合物分科会リーダー・川尻氏）
- 14:15～14:45 熊本大学 佐々木 満 氏
「超臨界流体を利用するバイオマスの高効率有用物化～主に基盤研究について～」
（内容：未利用バイオマスのカスケード利用と研究基礎の説明＋応用研究事例の紹介）
- 14:45～15:15 竹中工務店 川尻 聡 氏
「竹中工務店のバイオマス処理の取り組みと今後の展望について」
（内容：具体的な社会実装の事例紹介＋今後の可能性・課題の提示）
- 15:15～15:30 休憩
- 15:30～16:00 信州大学 長田 光正 氏
「高温高压水中での新たなバイオマス由来機能材料の創製」
（内容：これまでのoutputとは異なる、新たな高付加価値化・機能性素材化の事例紹介）
- 16:00～16:45 産業技術総合研究所 古屋 武 氏
「バイオマス利用技術 社会実装にむけた議論」
（内容：バイオマス利用技術を社会実装するために必要な条件や課題を議論する）
- 16:45～16:50 閉会挨拶（超臨界流体部会長・猪股氏）